



あそびから海洋環境を考える「うみのハンモック」 Osaka Art & Design 2025に登場

株式会社ジャクエツ（本社：福井県敦賀市 / 代表取締役社長：徳本 達郎）と永山祐子建築設計が共同制作した廃棄予定の漁網を回収し、アップサイクルした糸を使用した遊具「うみのハンモック」が6月13日～7月10日に「Osaka Art & Design 2025」に登場します。



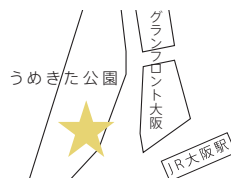
うみのハンモック

期間：6月13日(金) - 7月10日(木)

ライトアップ 18:00-24:00

場所：グラングリーン大阪 うめきた公園

〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
JR 大阪駅の連絡橋口改札から徒歩約5分。
阪急梅田駅から徒歩約15分。



廃棄予定だった漁網を回収し、アップサイクルした糸から作られています。四方を海に囲まれた日本において海洋ゴミによる海洋汚染や生態系への影響は深刻な問題です。本作は、あそびを通してそうした環境問題に触れることができるインスタレーションです。期間中は夜間にライトアップを実施し、昼間とは異なる表情もお楽しみいただけます。

これまでも東京ミッドタウン、大阪・さくら広場、日比谷公園などで期間限定で設置され、今後もさまざまな場所での展開が予定されています。自然の光や風を感じ、私たちの暮らしと自然環境とのつながりに意識を巡らせるきっかけとなることを願っています。

【関連イベント】

永山 祐子トークイベント

『だれもが引き付けられるあそびの空間とは？』

日時：2025年6月18日(水) 17:00～18:00

場所：うめきた公園内 PLAT UMEKITA

ゲスト：原田 祐馬（UMA/design farm代表・デザイナー）・徳本 誠（株式会社ジャクエツ取締役専務執行役員）

お申し込み・詳細はこちら ▶ <https://peatix.com/event/4428557>

永山 祐子(Yuko Nagayama)



1975年東京生まれ。1998年昭和女子大学生活美学科卒業。青木淳建築計画事務所を経て、2002年 永山祐子建築設計設立。2020年- 武蔵野美術大学客員教授。JIA 新人賞、山梨県建築文化賞、東京建築賞優秀賞、照明学会照明デザイン賞最優秀賞などを受賞。

主な仕事に「豊島横尾館」「ドバイ国際博覧会日本館」「東急歌舞伎町タワー」、2025年大阪関西万博で2つのパビリオン、パナソニック『ノモの国』とウーマンズパビリオンなど。

【株式会社ジャクエツ】

1916年創業。「未来は、あそびの中に。」をスローガンに掲げ、企画・コンサルティングから設計、施工、運営管理まで、地域社会や施設の課題解決に向けたサービスをワンストップで提供する。近年は包括連携協定の締結やPark-PFI事業への参入など、あそびの視点を活かしたまちづくりに取り組む。質の高いあそびの環境をデザインすることで、子どもたちの成長とともに大きく花開いていく「未来価値」を創造し続ける。

【お問い合わせ】

株式会社ジャクエツ

東京都港区高輪4丁目24-50

TEL:03-3442-2260 / FAX:03-3442-2261

MAIL: press@jakuets.co.jp

広報担当者にご連絡ください。